



オンライン開催：JICA 中国 第2回国際教育研修会 教室で考える多様で持続可能な社会 —体験を授業づくりに活かすには—



2021年度 JICA 中国主催の教師国内研修に参加した先生方が、自身の気づきや想いを児童生徒に伝えるための「学びのプログラム」を作成しました。
この「学びのプログラム」の効果的な活用方法、多くの方が使いやすい教材にするにはどうしたらよいかを、一緒に考えてみませんか？

2022年1月29日(土) 12:30~17:10 (入室 12:00~)

参加費：無料

定員：ZOOM 40名

対象：教員、学生、国際教育・ESDに関心のある方

※ビデオ・マイクを使用して参加頂ける方（顔を出して意見交換できる方）を優先とさせていただきます。

※お申込みの方に資料、ワークシート、参加URLをお送りします。

【お申し込み方法】

お名前、ご職業と所属先（学生の方は学校名・所属学部）、ご住所（都道府県）、E-Mail（Word等の添付資料を受信できるもの）をご記入の上、件名を「国際教育研修会申込」としてE-mailでお申し込み下さい。

【お申込み・お問合せ】

JICA 中国 市民参加協力課（担当：新川）

E-mail：jicacice@jica.go.jp

TEL：082-421-6305

【プログラム】

- 教師国内研修の概要報告
下田 旭美 先生（広島商船高等専門学校）
- 講義「体験をもとにした授業、教材づくりとは」
山中 信幸 教授（川崎医療福祉大学）
- 授業・教材作成報告「体験をもとにした授業をつくる」
阿部 友彦 先生（岡山市立高松中学校）
- ワークショップ①「想像してみよう 比べてみよう」
関 悠夏 先生（坂出市立林田小学校）
- ワークショップ②「もしかして?? -相互理解と寛容を考える-」
勝部 知早野 先生（松江市立竹矢小学校）
- ワークショップ③「食べても良い?悪い?」
福島 未希 先生（AICJ 中学・高等学校）
- 質疑応答・ふり返り

主催：独立行政法人 国際協力機構 中国センター（JICA 中国）

後援：広島県教育委員会・岡山県教育委員会・鳥取県教育委員会・島根県教育委員会・山口県教育委員会・広島市教育委員会・岡山市教育委員会